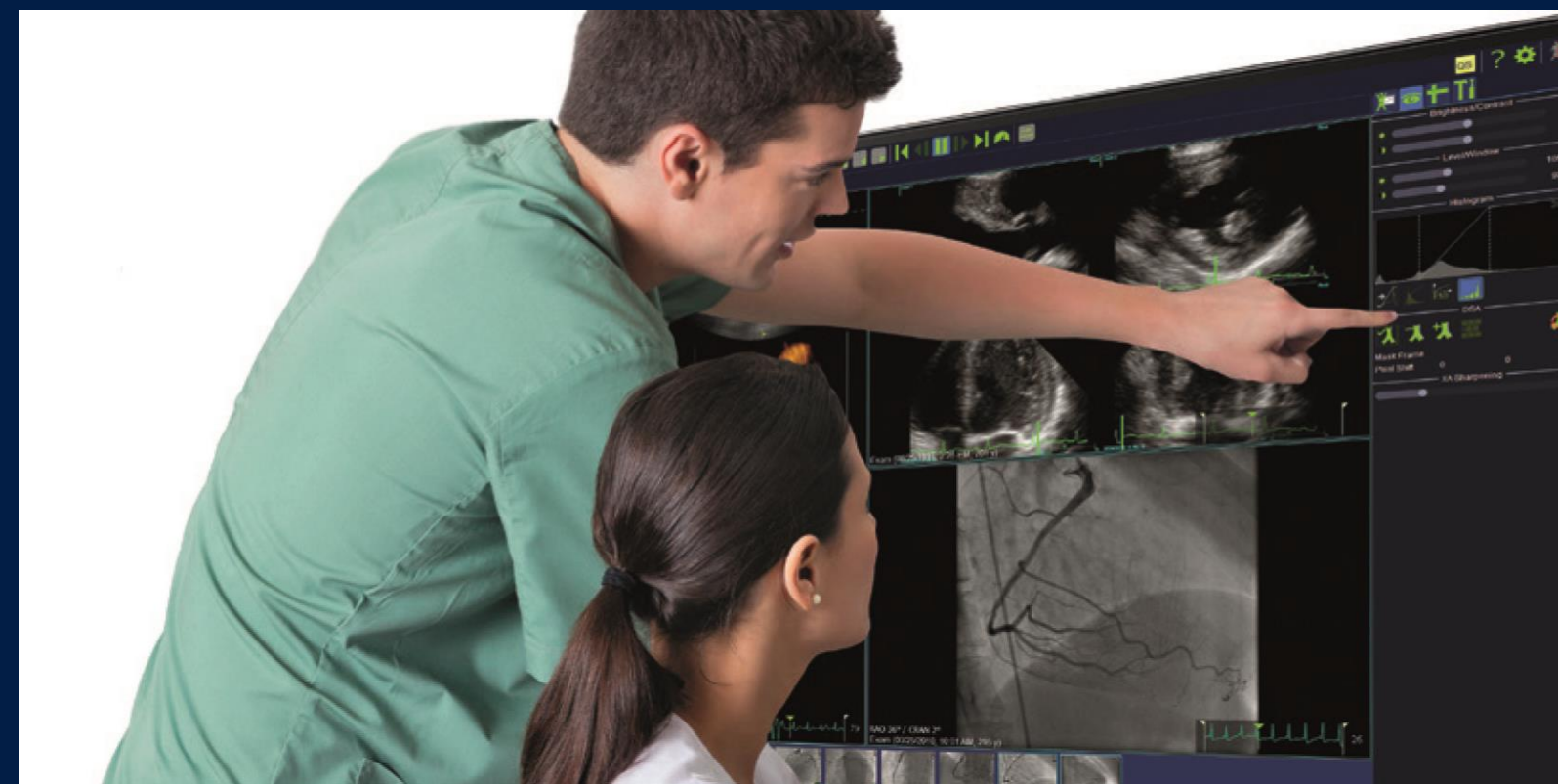


CLINICAL APPLICATION PORTFOLIO



Improve efficiency and diagnostic quality!



TOMTEC Imaging Systems GmbH のご紹介

1990年 ドイツミュンヘン郊外で設立される。
3D・2Dの超音波画像解析を主体とする画像解析ソフトウェアの開発に始まり、
現在では超音波検査室や院内の画像管理システムやレポートシステム開発を
行っています。
循環器のみならず産婦人科用画像解析ソフトウェアも開発しています。

2017年 フィリップスのグループ会社となり両社の技術を生かした機械学習
やAIを用いた自動解析ソフトウェアの開発に取り組んでいます。



製造元



〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9 211号
TEL 03-5422-6917 FAX 03-6447-7700
HPアドレス <http://www.yellowdog.co.jp>

販売名：TOMTEC-ARENA 画像解析ソフトウェア
一般的名称：汎用画像診断装置ワークステーション用プログラム (70030012)
医療機器製造販売認証番号：303AABZX00010000
種別：管理医療機器(クラスII)
製造販売業者：株式会社ワイディ 本店

循環器領域の全てのニーズに対応する 医療画像ソリューション



マルチモダリティ対応

エコーやアンギオなど循環器系DICOM画像の統合

ベンダーニュートラル

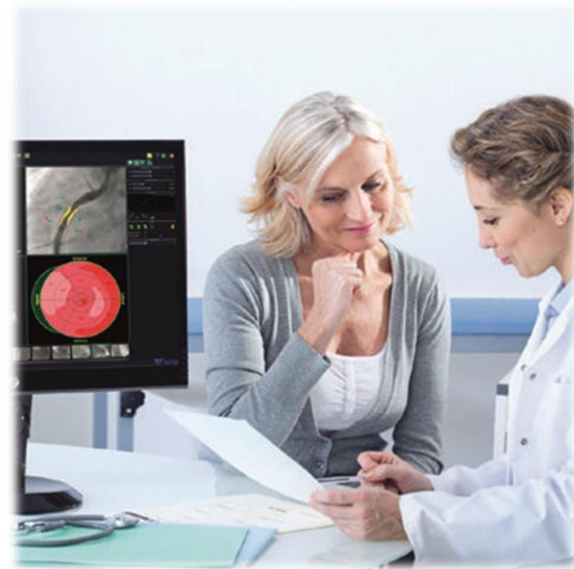
ベンダーに依存しないニュートラルなシステム

先進の自動化ツール

診断の信頼性と再現性を高めた自動化された臨床ツール

臨床現場での適用

TOMTECが提供する臨床ツールと高度な解析ツールは、検査業務のワークフローにシームレスに適用できます



PC1台のワークステーションからクライアントサーバまで
規模や用途に応じて構成を選択できます



推奨ハードウェア仕様（ワークステーション構成）

- OS：Windows10（64bit版）/ Windows11
- CPU：Intel Core i5以上、Corei7推奨
- メモリ：16GB以上推奨
- ストレージ：500GB～（保管する画像容量による）
- 画面解像度：1280 x 1024以上、1920 x 1080推奨
- グラフィックボード：NVIDIA、ATI/AMD、Intel

ROUTINE APPLICATIONS



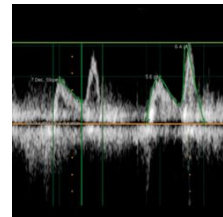
TOMTEC DATA CENTER (TTD Stand-Alone)

PC1台のワークステーションから大規模PACSまでスケールブルな対応可能にする基幹ソフトウェア



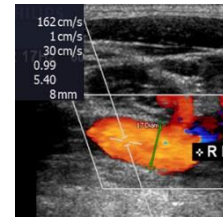
IMAGE-COM

循環器領域の静止画や動画の明確かつ迅速な診断を可能にする、画像参照と計測機能を統合した高性能なDICOM画像ビューワーです



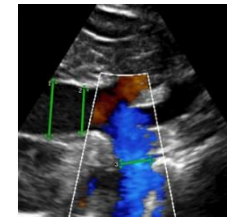
CARDIAC MEASUREMENTS

心エコーに関する計測オプション。エコー装置とほぼ同等な計測機能(Mモード、2Dモード、ドブラ)を提供します



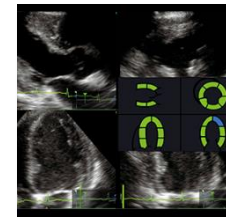
VASCULAR MEASUREMENTS

頸動脈、血管エコーに関する計測オプション。全ての主要な血管についての計測機能を提供します



PEDIATRIC MEASUREMENTS

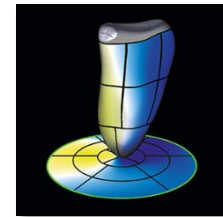
小児エコー用の計測オプション



STRESS ECHO

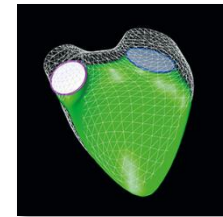
ストレスエコー診断の為に最適なワークフローを提供するオプション。任意ループ画像の比較、同期再生、シャッフル機能、ウォールモーションスコーリング機能を提供します

ADVANCED APPLICATIONS



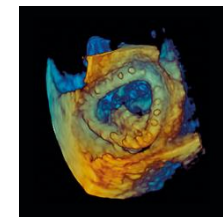
4D LV-ANALYSIS

3Dスペックルトラッキングによる左室機能評価、容量・Strain解析が可能なソフトウェアです



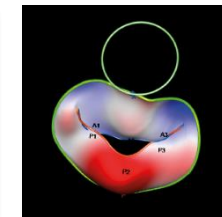
4D RV-FUNCTION

3D画像による右室容量解析プログラム。MRIとも非常に良い相関関係があり、右室容積、右室機能評価に活用できます



4D CARDIO-VIEW

エコー装置各社の3Dエコー画像から4D(3D画像に時間の要素を加えたもの)の定量解析を可能としたソフトウェアです。面積・距離・角度・容量などの計測が可能です



4D MV-ASSESSMENT

3D画像表示を用いることにより、僧帽弁の正確な形状の構築と定量評価を可能としたソフトウェアです



DICOM Send DICOM Receive DICOM Q/R Server DICOM Q/R User

エコー装置から画像受信や他社PACSとの接続を可能にするDICOM接続オプションです



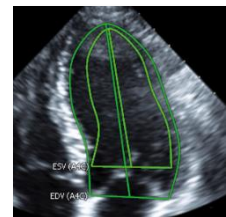
TTD COMMUNICATION MANAGER

ユーザー定義のトリガーに基づいて、自動的にNASへのアーカイブや別のPACSIに画像送信などをおこなうオプションソフトウェアです



3D OPTION IMAGE-COM

各社エコー装置から出力された3D画像の表示とレンダリングオプション



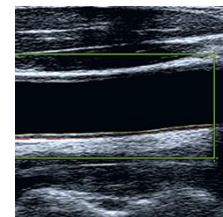
AutoLV

心内膜の自動トレースによりVolume・EFの評価が簡単におこなえるオプションです。これら全ての操作は2クリックだけでおこなえます



AutoLA

左房内膜の自動トレースにより左房容量を簡単に算出可能なオプションです



AutoIMT

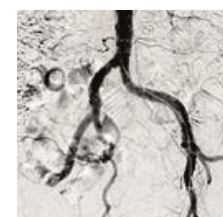
頸動脈血管壁の厚さ(中膜内膜複合体=IMT)の計測を自動的におこなえます



AutoSTRAIN LV/RV/LA

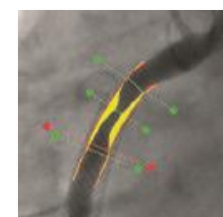
ビューの自動認識とスペックルトラッキングを使った心内膜境界の検出により画像選択するだけで即座にストレイン解析がおこなえるソフトウェアです。解析対象(LV、RV、LA)によりそれぞれソフトが分かれています

CATH



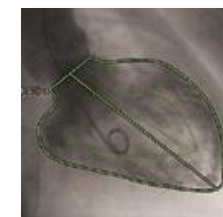
DSA (DIGITAL SUBTRACTION ANGIOGRAPHY)

アンギオ画像のサブトラクション機能を提供するオプションです



Cath-QCA

冠動脈血管造影の自動輪郭抽出により冠動脈解析の定量化がおこなえるオプションです



Cath-QLVA

左室造影画像からEDV・ESV・EFの定量化がおこなえるオプションです